

10秒で読める！加賀ななえ市政ニュース

～ まだまだ足りない！富士見市の多胎児家庭支援 ～

双子、三つ子以上
を育てる家庭のこと 

多胎児家庭の育児は精神的、身体的な負担が大きいため、自治体の支援が必要です。

富士見市には多胎児家庭に特化した支援策はありません。

台東区のタクシー代助成や、

川越市のホームヘルパー派遣事業などを例に、

多胎児家庭に特化した支援を提案していきます！



- 加賀ななえプロフィール
富士見市議会議員・鶴瀬東2丁目在住
1991年5月19日生（AB型）
自身の不登校経験から多様な学びの実現が公約



友だち登録
お願いします♪



kel6773y



議会の質問内容



双子や三つ子など
を育てる家庭

多胎児世帯に特化した支援策を



加賀

Q 双子など多胎児の育児には膨大な苦労がある。
川越市を例に産前産後ヘルパーの派遣や
台東区を例にタクシー代の助成を行うべき。

A 本市には多胎児世帯に特化した支援策がない
ことから、産前産後ヘルパーの派遣の導入に
ついては前向きに検討したい。



部長

高校や大学等の入学金を借り入れた際に、
市がその利子の一部を負担する富士見市の制度

入学準備金利子補給制度の拡充を



加賀

Q 大学入学時、借り入れる入学金の平均額は約90万円。
ニーズに合った制度とするため、現状の70万円を
拡充し、より使いやすい制度とするべき。

A 令和3年度では、上限額を150万円に引き上げ
入学金だけでなく在学資金を借り入れた場合も
利子補給の対象とする予定である。



部長

良かったこと

- ・多胎児世帯向けのヘルパー派遣事業について
市が検討を始めること！
- ・入学準備金利子補給制度が
入学金だけでなく在学資金も対象となること！



12月議会